

地域健康学講座

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	井川 正道	R5. 4. 1から現職
特命講師	松永 晶子	R5. 5. 1から現職
助教	島田 真行	R5. 4. 1から現職

2. 研究概要

研究概要

当領域では主として、以下の目的に基づき研究・活動を実施している。

- ①地域保健を中心とした、公衆衛生に関する専門知識・経験を持ち、多職種・地域連携を学び、地域保健を推進できる広い視野を有する人材の育成体制の構築
- ②健康福祉センター（保健所）への医師派遣、および公衆衛生医師を確保するための広報やリクルート活動への取組み
- ③平均寿命の順位低下要因など、地域ごとの健康課題の分析と対策の提案、遺伝性疾患などの難病対策や認知症予防の推進に関する専門研究と教育への取組み、および地域住民向け健康講座の実施、保健所職員の行う研究等への指導、助言
- ④その他、県民の健康維持・増進に関すること

キーワード

地域健康、地域保健、公衆衛生、保健所、人材育成、ビッグデータ研究、コホート研究、地域実践活動

業績年の進捗状況

1. 保健所を核とした地域保健を推進できる人材の育成・確保

福井県の健康福祉センター（保健所）に講座教員が勤務（併任）し、保健所業務を支援した。また、健康福祉センター（保健所）において医学科5年生（計118名）に学生実習を実施し、統括講義を行った。さらに、公衆衛生医師の確保を目指し、講座ホームページの開設、医師向けウェブサイトでの記事掲載、SNSでの発信、福井県公衆衛生医師合同就職説明会でのブースの設置と勧誘、地域医療振興協会福井県支部会議や福井女性医師支援センター主催の子育てドクターの会での講演など、広報・リクルート活動を実施した。

2. 福井県・各地域における健康課題の分析と対策・実践活動

公衆衛生の向上に資する調査・研究として、医療ビッグデータ研究および地域コホート研究を開始するための準備を行った。データヘルス計画モニタリング研修会での講師を務めるなどし、福井県における公衆衛生研究を推進・支援した。地域住民向けの公開講座や、健康福祉センター（保健所）における相談会などを企画・予定し、さらに地域医療推進講座と共同して地域住民向けの健康測定会を開催するなどして、コホート研究を兼ねた地域実践活動を展開した。認知症に対するPETイメージング研究（井川）、遺伝性疾患における遺伝子解析・遺伝カウンセリングによる臨床遺伝学研究（井川）、自己免疫性脳症である橋本脳症における病態・診断研究（松永）、COVID-19後遺症におけるコホート研究（島田）などの専門研究を推進した。さらに、第89回日本内科学会北陸支部生涯教育講演会など、各種の学会・研究会で成果を発表した。

特色等

福井県からの寄附講座として、保健所を核とした地域保健を推進できる人材の育成・確保、および各地域における健康課題の分析と対策・実践活動を目指し研究・活動を行うことで、福井県の「地域健康」の推進に貢献している。

本学の理念との関係

当領域では、本学の理念である「人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進し、地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、独創的かつ地域の特徴に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、専門医療を実践する」に合致すべく、地域保健を推進する研究、優れた公衆衛生人材の育成、地域に貢献する実践活動を実施し、「地域健康」の実現を目指す。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文	0	0	—	—
英文論文	ファーストオーサー	0	0(0)	4.8(4.8)
	コソボ ンディング オナー	0	0(0)	0(0)
	その他	6	0(0)	12.182(12.182)
	合計	8	0(0)	16.982(16.982)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

23001

Konoshita N, Onishi H, Mizukami Y, Ikeda R, Tanaka T, Tsubouchi H, Kishimoto T, Hayashi H, Yamamura O.: Can bone mass measured via bioelectrical impedance analysis be used to diagnose sarcopenia?, Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition, 74(2), 154-161, 202403, DOI: 10.3164/jcbn.23-88., #2.4

23002

Naohiro Konoshita, Hidenori Onishi, Yasutaka Mizukami, Ryouko Ikeda, Tokuharu Tanaka, Hiromasa Tsubouchi, Takahiro Kishimoto, Hiroyuki Hayashi, Osamu Yamamura: Can bone mass measured via bioelectrical impedance analysis be used to diagnose sarcopenia, Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition, 74(2), 154-161, 202403, DOI: doi.org/10.3164/jcbn.23-88, #2.4

23003

Tanaka T, Yamamura O, Onishi H, Ikawa M, Hayashi H, Hamano T: Ten-year follow up of incidental spontaneous extracranial internal carotid artery dissection in a Japanese asymptomatic older man: A case report, Sci Prog, 106(4), 202310, DOI: 10.1177/00368504231214119（症例報告）, #2.1

23004

Kitazaki Y, Yamamura O, Usui K, Ueno A, Sanada S, Sasaki H, Endo Y, Enomoto S, Ikawa M, Nakamoto Y, Hamano T: Anti-Kv1.4 Antibody-positive Nivolumab-induced Myasthenia Gravis and Myositis Presenting with Bilateral Ptosis and Demonstrating Different Pathophysiologies, Intern Med, 62(20), 3013-3020, 20231015, DOI: 10.2169/internalmedicine.0739-22（症例報告）, #1.282

23005

Kitazaki Y, Ikawa M, Hamano T, Sasaki H, Yamaguchi T, Enomoto S, Shirafuji N, Hayashi K, Yamamura O, Tsujikawa T, Okazawa H, Kimura H, Nakamoto Y: Magnetic resonance imaging arterial spin labeling hypoperfusion with diffusion-weighted image hyperintensity is useful for diagnostic imaging of Creutzfeldt-Jakob disease, Front Neurol, 14, 2023, 20231010, DOI: 10.3389/fneur.2023.1249615, #2.4

23006

Nomiya H, Hamano T, Takaku N, Sasaki H, Usui K, Sanada S, Yamaguchi T, Kitazaki Y, Endo Y, Kamisawa T, Enomoto S, Shirafuji N, Matsunaga A, Ueno A, Ikawa M, Yamamura O, Hasegawa M, Kimura H, Nishino I, Nakamoto Y: Magnetic resonance imaging findings of the lower limb muscles in anti-mitochondrial M2 antibody-positive myositis, Neuromuscular Disorders, 33(9), 74-80, 202309, DOI: 10.1016/j.nmd.2023.07.005, #2.0

23007

Kawamura H, Ikawa M, Hirono K, Kimura J, Okuno T, Kawatani M, Inai K, Hata Y, Nishida N, Yoshida Y: Low-frequency maternal novel MYH7 mosaicism mutation in recurrent fetal-onset severe left ventricular noncompaction: a case report, Front Pediatr, 11, 1195222-1195222, 20230608, DOI: 10.3389/fped.2023.1195222,（症例報告）, #2.6

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

23008

Matsunaga A, Ikawa M, Yoneda M: Expanding clinical spectrum from Hashimoto's encephalopathy to anti-NAE antibody-associated disorders (NAEAD), Clinical and Experimental Neuroimmunology, 15(1), 24-31, 20231102, DOI: 10.1111/cen3.12772

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

業績一覧

- 23009** Okazawa H, Ikawa M, Mori T, Makino A, Nogami M, Kiyono Y, Kosaka H: Increased oxidative stress in the brain of early Alzheimer's disease, JOURNAL OF NUCLEAR MEDICINE, 64, 150, 20230625, #9.3
- 23010** Okazawa H, Ikawa M, Mori T, Makino A, Nogami M, Kiyono Y, Kosaka H: Differences in cerebral oxidative stress between early Alzheimer's disease and healthy controls analyzed using multimodality images from PET/MRI, Journal of Cerebral Blood Flow & Metabolism, 43, 20230614, #6.3
- (3) 和文：著書等
- a. 著書
- b. 著書（分担執筆）
- 23011** 井川 正道, 岡本 裕嗣, 米田 誠: 赤色ぼろ線維・ミオクローヌスてんかん症候群：先天代謝異常症クリニカルファイル, 診断と治療社, 163-165, 20240326
- 23012** 井川 正道: MERRFの治療および予後は？：ミトコンドリア病診療マニュアル2023, 診断と治療社, 169-170, 20230601
- c. 編集・編集・監修
- (4) 和文：論文等
- a. 原著論文（審査有）
- b. 原著論文（審査無）
- c. 総説
- d. その他研究等実績（報告書を含む）
- 23013** 井川 正道, 五十嵐 愛子, 巨田 元礼, 山口 智久, 湯浅 光織, 玉村 千代, 渡邊 淳: IRUDにおける遺伝学的アプローチ 診療におけるIRUD自験例を通して考える, 日本臨床検査医学会誌, 71(7), 470-475, 202307
- e. 国際会議論文
- (B) 学会発表等
- (1) 国際学会
- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- d. 一般講演（ポスター）
- e. 一般講演
- f. その他
- (2) 国内学会（全国レベル）
- a. 招待・特別講演等
- 23014** 井川 正道: PET で見る神経変性因子—酸化ストレスを中心に, 第24回日本脳神経核医学研究会, 大阪, 20231118
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演（口演）
- 23015** 濱野 忠則, 林 浩嗣, 浅野 礼, 安川 善博, 永田 美和子, 神澤 朋子, 井川 正道, 山村 修, 中本 安成: パーキンソン病患者に対する着脱が容易な弾性ストッキングの開発, 第41回日本神経治療学会学術集会, 東京, 20231104
- 23016** 高橋 藍, 渡邊 裕美子, 水間 貴紀, 田中 太晶, 松峯 昭彦, 磯崎 由宇子, 井川 正道, 加藤 創生, 伊東 伸朗: 小児脛骨偽関節に対するロモソズマブ使用経験, 第25回日本骨粗鬆症学会, 愛知, 20230930
- 23017** 上野 亜佐子, 濱野 忠則, 勝木 歩, 山口 智久, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 永田 美和子, 中本 安成: VitaminB12欠乏者に対するB12補充後の認知機能障害とホモステイン値の改善の検討, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230601
- 23018** 佐々木 宏仁, 上野 亜佐子, 堀内 裕介, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 乳頭状弾性線維腫による半卵円中心の脳塞栓症の2例, 第166回日本神経学会東海北陸地方会, 愛知, 20230729
- 23019** 浜野 忠則, 今井 未来, 山本 良太, 佐々木 宏仁, Nicholas Kanaan, 村山 繁雄, 森島 真帆, 内木 宏延, Yen Shu-Hui, 青木 耕史, 浅野 礼, 北崎 佑樹, 山口 智久, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 林 浩嗣, 井川 正道, 山村 修, 中本 安成: Degradation of Tau Oligomer by Autophagy, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230602
- 23020** 野宮 廣貴, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, 根石 弘行, 菊田 健一郎, 山田 雅巳, 濱野 忠則: 進行性核上性麻痺におけるMRI中脳前後径測定の有用性, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230603
- d. 一般講演（ポスター）
- 23021** 島田 真行, 大西 秀典, 松永 晶子, 山村 修, 宮下 裕文, 井川 正道: 福井県における新型コロナウイルス感染症の罹患後症状の傾向と、プライマリ・ケアの現場で罹患後症状に対し治療が奏功した2例, 第63回 全国国保地域医療学会, 福井, 20231006
- 23022** 井川 正道, 島田 真行, 松永 晶子: 保健所における医師確保と地域保健の推進を目指す「地域健康学講座」の新設と活動紹介, 第63回 全国国保地域医療学会, 福井, 20231006
- 23023** 林 広美, 林 浩嗣, 永田 美和子, 山中 大貴, 北崎 佑樹, 佐々木 宏仁, 榎本 崇一, 遠藤 芳徳, 井川 正道, 山村 修, 安川 善博, 小林 康孝, 濱野 忠則: コリンエステラーゼ阻害薬服用中のアルツハイマー病患者の食欲の検討, 第42回日本認知症学会学術集会, 奈良, 20231124
- 23024** 松永 晶子, 島田 真行, 井川 正道, 米田 誠: 認知症を呈する橋本脳症～治る認知症を見逃さないために～, 第63回 全国国保地域医療学会, 福井, 20231007

業績一覧

- 23025** 北崎 佑樹, 井川 正道, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 山手 康司, 根本 朋幸, 山村 修, 濱野 忠則, 中本 安成: 稀少神経難病「神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症」患者の診療を通じた大学病院と地域病院の連携, 第63回 全国国保地域医療学会, 福井, 20231006
- 23026** 佐々木 宏仁, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, Hui Yen Shu, M. Kanaan Nicholas, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: Donepezil reduces phosphorylated tau, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230602
- 23027** 遠藤 芳徳, 眞田 采也加, 臼井 宏二郎, 佐々木 宏仁, 北崎 佑樹, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 当院での細菌性髄膜炎の実態について, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230602
- 23028** 五十嵐 愛子, 奥野 貴士, 井川 正道, 村山 圭, 大嶋 勇成: TARS2遺伝子異常を原因とする新生児期発症のミトコンドリア病症例, 第21回日本ミトコンドリア学会年会, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20230317
- 23029** 濱野 忠則, 野宮 廣貴, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 松永 晶子, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, 西野 一三, 中本 安成: 抗ミトコンドリアM3抗体陽性筋炎の下肢筋のMRI所見の特徴, 第35回日本神経免疫学会学術集会, 東京, 20230915
- 23030** 臼井 宏二郎, 北崎 佑樹, 眞田 采也加, 佐々木 宏仁, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 森田 美穂子, 岩崎 博道, 山内 高弘, 中道 一生, 濱野 忠則: 当院におけるHIV-PMLと薬剤関連PMLの臨床的差違およびCD4陽性リンパ球数の検討, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230601
- 23031** 高久 直子, 白藤 法道, 佐々木 宏仁, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 上野 亜佐子, 林 浩嗣, 井川 正道, 山村 修, 安川 善博, 濱野 忠則: 抗SRP抗体陽性壊死性ミオパチーの下肢MRI所見, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230603
- 23032** 山口 智久, 浅野 礼, 定 清直, カーン ニコラスエム, 村山 繁雄, 青木 耕史, 佐々木 宏仁, シュウフイ イエン, 高久 直子, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: Syk inhibitor decreased oligomeric tau, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230601
- 23033** 榎本 崇一, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 佐々木 宏仁, Jiang Peizhou, Yen Shu-Hui, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 井川 正道, 藤田 祐之, 山村 修, 濱野 忠則: Homocysteine promotes phosphorylation and aggregation on alpha-synuclein, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230531
- 23034** 浅野 礼, 佐々木 宏仁, 山口 智久, 榎本 崇一, 青木 耕史, 白藤 法道, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, Shu-Hui Yen, 濱野 忠則: Lithium chloride reduces phosphorylated tau protein, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230602
- 23035** 北崎 佑樹, 井川 正道, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 山村 修, 辻川 哲也, 岡沢 秀彦, 木村 浩彦, 濱野 忠則: 多系統萎縮症と脊髄小脳変性症の画像上鑑別における小脳ASL-CBFの有用性, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230603
- 23036** 眞田 采也加, 山口 智久, 北崎 佑樹, 臼井 宏二郎, 高久 直子, 上野 亜佐子, 佐々木 宏仁, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 両側線条体にMRIT2高信号域を呈した、傍腫瘍性神経症候群抗体陽性のパーキンソンニズム, 第64回日本神経学会学術大会, 千葉, 20230603
- 23037** 井川 正道, 岡沢 秀彦, 辻川 哲也, 森 哲也, 牧野 顕, 清野 泰, 中本 安成, 小坂 浩隆, 米田 誠: アルツハイマー病患者における酸化ストレスPETイメージング, 第21回日本ミトコンドリア学会年会, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20230317
- 23038** 池田 和美, 玉村 千代, 井川 正道: 福井県におけるNIPT(無侵襲的出生前遺伝学的検査)の実績と地域連携の取り組み, 第63回 全国国保地域医療学会, 福井, 20231006
- 23039** 佐々木 宏仁, 上野 亜佐子, 眞田 采也加, 臼井 宏二郎, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 胃切除術後長期経過後に, Guillain-Barre症候群 (GBS) 類似症状で発症したVitaminB1 (Vit. B1) 欠乏性末梢神経障害の3例, 第53回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡, 20231130
- 23040** 佐々木 宏仁, 上野 亜佐子, 眞田 采也加, 臼井 宏二郎, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 胃切除術後長期経過後に, Guillain-Barre症候群 (GBS) 類似症状で発症したVitaminB1 (Vit. B1) 欠乏性末梢神経障害の2例, 第53回日本臨床神経生理学会学術大会, 福岡, 20231130
- 23041** 濱野 忠則, 野宮 廣貴, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 松永 晶子, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, 西野 一三, 中本 安成: 抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎の下肢筋のMRI所見の特徴, 第35回日本神経免疫学会学術集会, 東京, 20230915
- e. 一般講演**
- f. その他**
- (3) 国内学会 (地方レベル)
- a. 招待・特別講演等**
- 23042** 井川 正道: 内科医が知っておきたい遺伝診療の最近の動向, 第89回日本内科学会北陸支部生涯教育講演会, 福井, 20230618
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- 23043** 井川 正道: 診療におけるIRUDー自験例を通して考える, 第61回日本臨床検査医学会 東海・北陸支部総会、第346回日本臨床化学会 東海・北陸支部例会 連合大会, 完全WEB開催, 20230304
- c. 一般講演 (口演)**
- 23044** 五十嵐愛子, 奥野貴士, 井川正道, 渡邊淳, 大嶋勇成: 胎児無動シーケンスを呈した KLHL40 遺伝子変異によるネマリンミオパチー症例, 第43回北陸臨床遺伝研究会, 石川, 20230305
- 23045** 眞田 采也加, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 堀内 裕介, 臼井 宏二郎, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則, 西野 一三: 抗ミトコンドリアM3抗体陽性筋炎の下肢筋MRI所見の特徴, 第167回日本神経学会東海・北陸地方会, 福井, 20231118
- 23046** 臼井 宏二郎, 榎本 崇一, 北崎 佑樹, 眞田 采也加, 佐々木 宏仁, 遠藤 芳徳, 井川 正道, 山村 修, 中道 一生, 濱野 忠則: 関節リウマチに対するAbatacept投与中に発症した進行性多巣性白質脳症 (progressive multifocal leukoencephalopathy:PML) の1例, 第165回日本神経学会東海北陸地方会, 愛知, 20230311
- 23047** 堀内 裕介, 北崎 佑樹, 井川 正道, 佐々木 宏仁, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 山村 修, 西野 一三, 濱野 忠則: 重症筋無力症を合併せず抗横紋筋抗体陽性であった筋炎の2例, 第167回日本神経学会東海・北陸地方会, 福井, 20231118
- 23048** 佐々木 宏仁, 上野 亜佐子, 堀内 裕介, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則: 乳頭状弾性線維腫による半卵円中心の脳塞栓症の1例, 第166回日本神経学会東海北陸地方会, 愛知, 20230729
- 23049** 眞田 采也加, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 堀内 裕介, 臼井 宏二郎, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則, 西野 一三: 抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎の下肢筋MRI所見の特徴, 第167回日本神経学会東海・北陸地方会, 福井, 20231118

業績一覧

23050

堀内 裕介, 北崎 佑樹, 井川 正道, 佐々木 宏仁, 遠藤芳徳, 榎本 崇一, 山村 修, 西野 一三, 濱野 忠則: 重症筋無力症を合併せず抗横紋筋抗体陽性であった筋炎の1例, 第167回日本神経学会東海・北陸地方会, 福井, 20231118

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	自己免疫性脳炎における抗神経抗体のCBAに代わる新規迅速・定量的測定法の開発	松永 晶子	矢口 裕章, 米田 誠	20230401-20260331	¥1,170,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	グルタミン酸受容体・AD病理の包括的脳PET/MRIによるアルツハイマー病の病態解明	井川 正道	岡沢 秀彦, 小坂 浩隆	20230401-20260331	¥1,690,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	グルタミン酸受容体・AD病理の包括的脳PET/MRIによるアルツハイマー病の病態解明	井川 正道	岡沢 秀彦, 小坂 浩隆	20230401-20260331	¥1,690,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	自己免疫性脳炎における抗神経抗体のCBAに代わる新規迅速・定量的測定法の開発	松永 晶子	矢口 裕章, 米田 誠	20230401-20260331	¥1,170,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	グルタミン酸受容体・AD病理の包括的脳PET/MRIによるアルツハイマー病の病態解明	井川 正道	岡沢 秀彦, 小坂 浩隆	20230401-20260331	¥1,690,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	グルタミン酸受容体・AD病理の包括的脳PET/MRIによるアルツハイマー病の病態解明	井川 正道	岡沢 秀彦, 小坂 浩隆	20230401-20260331	¥1,690,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本神経治療学会	評議員	井川 正道
日本人類遺伝学会	評議員	井川 正道
北陸臨床遺伝研究会	世話人	井川 正道
北陸 Neurologist Meeting	世話人	井川 正道
日本ミトコンドリア学会	評議員	井川 正道
日本内科学会専門医部会北陸支部	役員	井川 正道
日本脳循環代謝学会	代議員	井川 正道
日本神経学会	代議員	井川 正道
日本人類遺伝学会	評議員	井川 正道
北陸 Neurologist Meeting 世話人会	世話人	井川 正道
日本ミトコンドリア学会	評議員	井川 正道
北陸臨床遺伝研究会	世話人	井川 正道
日本神経治療学会	評議員	井川 正道

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演 (口演)	第64回日本神経学会学術大会	井川 正道
一般講演 (口演)	第21回日本ミトコンドリア学会年会	井川 正道

業績一覧

一般講演（口演）	第64回日本神経学会学術大会	井川 正道
一般講演（口演）	第21回日本ミトコンドリア学会年会	井川 正道

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
Ann Neurol	査読		井川 正道	1
Mitochondrion	編集	委員	井川 正道	3
Exp Brain Res	査読		井川 正道	1
J Neurol Sci	査読		井川 正道	2
Ann Neurol	査読		井川 正道	1
Mitochondrion	編集	委員	井川 正道	3
Exp Brain Res	査読		井川 正道	1
J Neurol Sci	査読		井川 正道	2

(E) その他

23051 難病支援について語る 福井市 県国際交流会館（中日）、20231201
 23052 難病支援について語る 福井市 県国際交流会館（県民）、20231130

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
地方自治体	福井県健康福祉部健康医療局健康予防課	指定管理者選定委員会委員		20230726-20270331
地方自治体	福井県健康福祉部健康医療局健康政策課	第5次元気な福井の健康づくり応援計画(福井県健康増進計画)改定ワーキンググループ		20230701-20240331

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項